

入院のご案内



 **総合病院 山口赤十字病院**

〒753-8519 山口市八幡馬場 53-1

TEL : 083-923-0111

HP : www.yamaguchi-redcross.jp

目次

山口赤十字病院の理念・基本方針.....	2
患者さんにお伝えすること（患者さんの権利と義務）	2
こどもの患者さんにお伝えすること	3
入院手続き	3
入院生活のためにご用意いただくもの	4
入院生活について	5
入院中のお願い	9
病棟設備のご紹介	11
病院内のサービス部門.....	13
山口赤十字病院／案内図.....	14
駐車場.....	15

山口赤十字病院の理念・基本方針

理 念

- わたしたちは「患者さん中心の地域連携」に取り組み、あたたかな信頼のおける医療を提供します。

基本方針

- 赤十字の心（人道、公正、積極性）をもって、良質で温もりのある医療を提供します。
- 医療に関わるあらゆる安全管理に、最大の努力をします。
- 災害時には、地域の皆様の医療救護活動に努めます。
- 一人ひとりが生き活きと、働きがいのある病院を目指します。

看護部理念

- 患者・家族の皆様の生活の質（QOL）向上を目指した看護を提供します。
- チーム医療を推進し、時代の変化に対応した質の高い看護を実践します。
- 地域の皆様が安心して医療が受けられるよう、看護職一人ひとりが自己研鑽に努めます。

患者さんにお伝えすること（患者さんの権利と義務）

医療は、あなたと医療提供者との信頼関係をもとに相互に協力してつくりあげていくものであり、あなた自身が主体的に参加していただくことが重要です。

このような考えにもとづき、山口赤十字病院は患者さんの権利と義務について次のとおり表明します。

-
- あなたは、医療提供者との相互の協力関係のもと、良質な医療を公平に受ける権利があります。医療提供者に対し、あなたの健康に関する情報をできるだけ正確に提供してください。
 - あなたは、診療に関して十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。医療提供者の説明において理解できないことがあればお尋ねください。
 - あなたは、担当医師が提供する検査や治療法に対して自らの意思で同意することも断ることも出来るできます。納得、合意した検査や治療には意欲をもって取り組んでください。
 - あなたは、当院における診療に関する全てのプライバシーが保護されます。ただし、医療実習や症例研究等において、「個人情報保護に関する法律」に従い、個人が特定できない形で診療情報を利用させていただくことがあります。取り扱いには細心の注意を払いますのでご協力をお願いします。
 - あなたは、ご自身が受けている医療について他の医師の意見を聞く権利があります。（セカンドオピニオン）
 - あなたは、院内のすべての患者さんが快適な環境で治療が受けられるよう院内の取り決めや職員の指示を守る義務があります。大声や暴力行為、不当な要求などにより他の患者さんの診療に支障が生じた場合は、診療をお断りしたり、警察に通報することがあります。

こどもの患者さんにお伝えすること

病気を治すためには、あなたや家族のみんな、病院の人たちがお互いに力を合わせていくことが大切です。あなたが元気になるために、あなた自身や家族のみんなが守らなければならない決まり事をお伝えします。

- あなたは、どんな病気になっても、ほかの人と同じように、またどんな時でもひとりの人間として大切にされ、家族のみんなや病院の人たちと力を合わせ、医療を受けることができます。
- あなたは、病気のことや病気を治していく方法を、わかりやすい言葉や絵などを使って、病院の人から教えてもらうことができます。
- あなたは、病気のことや病気を治していく方法について、説明を受けたときは、あなたの考えや気持ちを、家族のみんなや病院の人たちに話すことができます。
- あなたは、わからないことや不安なことがあるときは、いつでもあなたの考えや気持ちを家族のみんなや病院の人たちに話すことができます。
- あなたが話したことや病気について他の人に知られたくないことは、あなたの許しなしに他の人に話しません。
- あなたは、入院していても、遊んだり、勉強したりすることができます。
- あなたは、あなたの病気がよくなるように、あなたのからだや気持ちのことをできるだけわしく病院の人たちに伝えてください。
- あなたは、同じように入院しているほかのみんなも気持ちよく病院で過ごすために病院の約束を守ってください。

入院手続き

入院日には、指定の時間に来院していただき、総合案内または各科外来へお越しください。入院手続きには次のような書類が必要です。

- 診察券
- 健康保険証、医療券、介護保険被保険者証、身体障害者手帳
- 特定医療費受給者証、ペースメーカー手帳など ※お持ちの方のみ
- 限度額適用認定証（交付されている方のみ）
 - ◇ → 詳しくは P8 をご参照ください。
- 入院申込書、看護問診票、各種同意書、印鑑
- 内服薬（点眼や注射なども含みます）
- お薬手帳（入院時薬剤師が薬を確認いたします。）



入院生活のためにご用意いただくもの

1) 洗面・入浴道具

- 歯ブラシ 歯磨き粉 コップ 石鹸 シャンプー ヘアブラシ
- 入れ歯をお持ちの方は入れ歯のお手入れ道具・洗浄剤 洗面器
- タオル (4~5枚) バスタオル (2~3枚) 電気ひげそり・など

2) 日用品

- 湯呑み (割れないもの) 箸 スプーン 眼鏡 イヤホン
- ティッシュペーパー ウェットティッシュ 懐中電灯 (非常用)
- 上履き (履きなれたくつ等、すべりにくいものをご用意ください。)

●必要時

- 吸い飲み 食事用エプロン マスク
- オムツ・お尻拭き・ビニール袋(ビニール袋は25×35cm以上のもの。

オムツの処理や洗濯物入れに使用します。

※なお、日用雑貨は院内ローソンでもお求めになれます。

※持ち物にはすべて名前を記入しておいてください。

※上記のもの以外は必要最小限にお願いします。

3) 衣類

下着、寝巻き (貸し出し用の寝衣もご利用できます。)

冬季はカーディガン、ガウン、肩掛けなど必要な方はご持参ください。

- 貸し出し用の寝衣の料金は1日60円です。使用料は入院費に含めて請求いたします。週2回 (7月~9月は週3回、10月~6月は週2回) 交換としておりますが、汚れた場合は適宜交換できますので、お申し出ください。
- お洗濯はご自宅でされるか、病棟に併設されているコインランドリーをご利用ください。

☆ →詳しくはP12をご参照ください。



4) 大人用紙おむつセット

- 紙おむつを1日定額でご利用いただけるサービスを、専門業者へ委託し導入しております。
- 1枚単位の計算ではなく、必要時に必要枚数をご利用いただく1日単位のセット提供です。
- ご利用される方は、本書に添付してある「アメニティセット申込書」をご記入の上、病棟スタッフへお申し出ください。
- アメニティ利用料は入院費とは別のお支払いになります。株式会社アメニティから後日請求書が郵送されます。



入院生活について

1) 点灯・消灯時間

- 基準時間は以下のとおりです。
点灯：6 時頃 消灯：21 時 30 分頃
- 消灯以降は、必要に応じてベッドランプをお使いください。

※足元の灯りが必要な方には、センサー式のフットライトをご用意いたします。

※点灯前・消灯以降に騒音などを発する行為、またテレビの視聴などは、他患者さんのご迷惑になりますので、ご遠慮ください。



2) 入浴

医師の許可が必要です。

浴室の使用方法について、詳しくは病棟看護師にお尋ねください。

3) 食事

- 食事時間（配膳時間）※病棟により 30 分程度前後します

朝食	8 時頃
昼食	12 時頃
夕食	18 時頃

- お茶について

朝はお膳に紙パックのお茶が付きます。

昼・夕は食事時間に合わせて、所定の場所にお茶のポットをご用意しておりますので、お取りください。取りに行くことが難しい方には、食前に部屋までスタッフが
お配りいたします。



- 下膳について

ご自分で下膳ができる方は下膳車までお持ちください。

ご自分で難しい方には、スタッフが下膳に参ります。

下膳車は廊下所定の場所にあります。



4) 寝具

シーツは週に 1 回交換いたします。



5) 面会・お見舞い

- 面会時間 11 時～20 時
- 病状などにより、面会を制限させていただくことがあります。
- 風邪などで体調の悪い方・お子様連れの面会は、ご遠慮ください。
※面会の方はナースステーションにお申し出ください。



6) 外出・外泊

- 外出・外泊を希望される方は、医師の許可が必要です。「外出・外泊許可書」をナースステーションに提出してください。
- 「外出・外泊許可書」と「ご家族の方へ」の2枚の用紙をお持ち帰りいただきます。
- 帰院されましたら、2枚の用紙を看護師にお渡しください。
- 無断で外出・外泊された時は、退院していただく場合があります。

7) 患者相談窓口

- 患者さんまたはご家族等からの医療・療養および生活上の不安、医療安全に関する相談に対応しています。
 - 相談窓口：南棟1階 内科受付向かい
 - 対応時間：8時30分～17時（休診日を除く）
 - 対応職員：看護師、医療ソーシャルワーカー（社会福祉士・精神保健福祉士）
- 退院後の生活に関するご心配や不安なことについては、各病棟を担当するスタッフ（病棟看護師・医療ソーシャルワーカー）が対応しておりますのでお声かけください

8) 看護体制

- 病棟では複数の看護チームが、チーム単位で看護をおこなっております。
- 入院から退院まで担当看護師が継続して担当します。担当看護師が不在の時は、同じチームの看護師が担当します。

9) 退院

- 退院の許可が出ましたら、看護師長が退院日時についてご相談します。
- 診察券やお預かりしていたお薬は退院時にお受け取り下さい。

退院時は忘れ物がないようにご確認ください。万が一、忘れ物があった場合は1ヶ月間病棟で保管します。1ヶ月を経過した場合は処分します。

10) 医療費と支払い

● 包括医療費支払い制度（DPC）について

当院では、入院される患者さんへの請求を「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法」に基づき、包括医療費支払い制度（DPC）で行っています。

DPCとは、入院診療費を病気の種類によって国の定めた定額部分と、出来高による部分を組み合わせで計算する方式です。

※お食事代や特別療養環境室料がある場合は、別途ご請求となります。

● 医療費の支払いについて

病棟からお渡しした退院連絡カード(ピンク)を持って、総合受付で入院請求書をお受け取り下さい。お支払いは、会計窓口をお願いします。なお、夜間・休日は救急受付窓口でお支払いできます。入院料金などについてご不明な点がございましたら、病棟師長又は医事課入院係にお尋ねください。

● クレジットカード使用について

平日の8時30分から17時の間は、JCB・マスター・VISAがご使用できます。

ご使用時は、会計窓口にお申し出ください。



11) 証明書等の書類作成依頼

【申込方法】

退院日が決まりましたら、本書に添付してある「書類申し込み書」に必要な事項をご記入の上、書類と一緒に入院されている科の外来窓口にお持ちください。

その際、可能な限り患者さんご自身が申込手続きを行ってください。

※ご本人以外の方が申込みをされる時は、委任状及び委任される方の本人確認ができるもの（運転免許証等）が必要です。

申込みの際に「預かり証」をお渡しします。

※障害年金診断書・身体障害診断書意見書・後遺症診断書等は診察等が必要な場合がある為、各科外来窓口へご相談ください。

【受取方法および料金の支払について】

● 窓口受取の場合

書類の出来上がりは、約2週間前後の予定です。あらかじめ、お電話で該当科に平日の14時～17時の間に、作成済みかをご確認ください。申込時にお渡しした「預かり証」と診察券をご持参の上、該当科へお越しください。お渡し後、会計窓口で料金をお支払いください。

● 郵送の場合

料金は申込時に会計窓口にてお支払いください。

証明書等は完成次第、郵送いたします。（簡易書留もしくは普通郵便）

封筒サイズ	普通郵便	簡易書留
郵送費 封筒長形 1通	100円	420円
郵送費 封筒CDサイズ 1通	200円	520円
郵送費 封筒A4サイズ 1通	300円	620円
郵送費 EXPACK 1通	600円	

12) 特別療養環境室

- 特別の療養環境に係わる病室（個室・特別室など）への入室を希望された場合は、下記の料金表に基づいた料金をお支払いください。

病室	金額（税込み）	病棟
特別室 トイレ・洗面台・お風呂・台所	11,350円	南6階、東8階
1人部屋A 洗面台（小） トイレ	5,850円	東病棟
1人部屋B 洗面台（小）	4,750円	南5・6病棟、東病棟
1人部屋C 洗面台（小）	3,650円	南病棟
2人部屋 洗面台（小）	2,000円	東病棟

- 緊急の場合、または医学上の立場から、病室を変更させていただく場合がありますのであらかじめご了承下さい。

13) 高額療養費制度

○限度額適用認定証の利用

病院窓口でのお支払いが一定の限度額にとどめられる制度です。

この制度を受けるためには、加入されている医療保険者(※)に、事前に申請を行い、発行される限度額適用認定証を総合受付に提示していただく必要があります。

限度額適用認定証に関する手続きは、年齢等により変わります。

- 70歳未満の方・・・医療保険者での事前申請が必要です。
- 70歳以上の方・・・所得の状況により申請が必要な場合があります。

※詳しくは、健康保険組合、全国健康保険協会(協会けんぽ)、市区町村(国民健康保険)など、ご加入の医療保険者にご確認ください。

(注) 1か月あたりの自己負担限度額には、食事の負担額や特別療養環境室料金等の保険外適用額は含まれません。

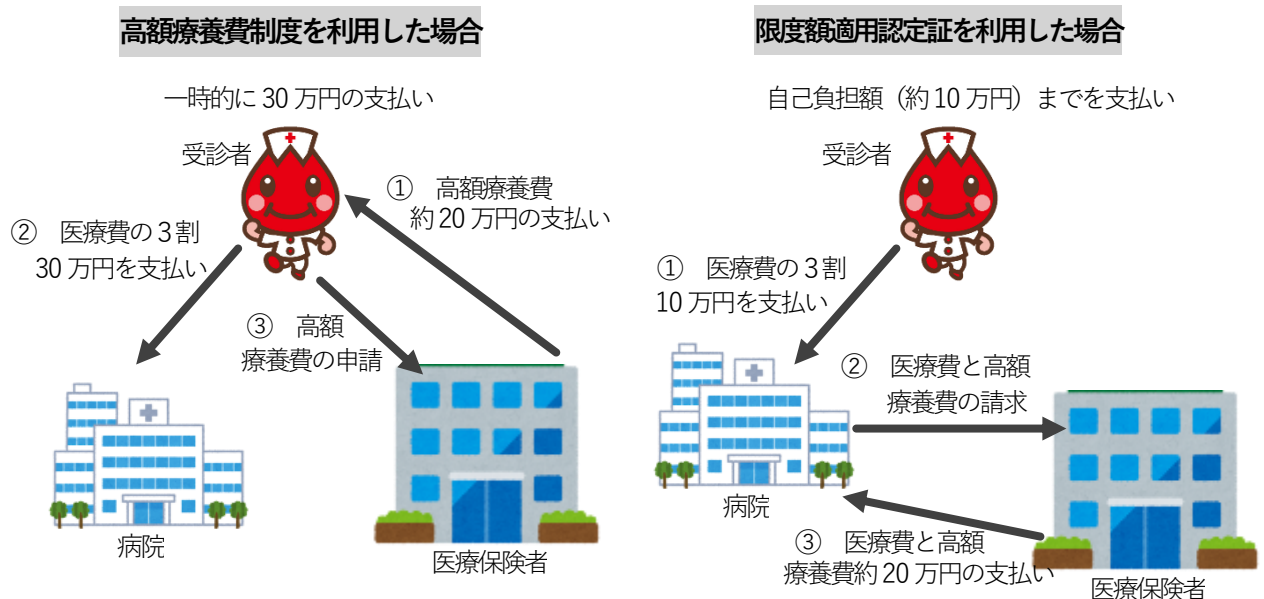
◎世帯合算制度

お一人の1回分の窓口負担では、高額療養費の支給対象とはならなくても、複数の受診や同一世帯の同一医療保険に加入している方との合算額が、当該月の一定額を超えたときには、超えた分を高額医療費として支給されます。詳しくはご加入の医療保険者にご確認ください。

◎その他の制度

限度額適用認定証を提示されない場合や、上記の申請が認められない方は、医療費を全額お支払いいただくことになりますが、後日、自己負担限度額を超えた金額について、払い戻しが受けられる制度『高額療養費制度』や、自己負担金の支払いに必要な資金を借り受けできる『高額療養費貸付制度』があります。

(計算例) 1カ月の総医療費に100万円で、医療保険加入により窓口負担が3割になるケース



入院中のお願い

1) 安全への取り組み

- 入院中は患者さんのお名前や患者番号などを表示したリストバンドの装着をお願いしています。
- 診察や処置、検査の時、患者さんにお名前（フルネーム）を名乗っていただき、ご本人であることを確認します。



2) 転倒・転落防止

- 病気や環境の変化により病室や廊下での転倒・ベッドからの転落や、日常とは違う行動や言動が生じる場合があります。患者さんの病状が大変危険な場合、治療上の必要性から、安全のためアラーム装置の設置をご相談させていただくことがあります。
- 転倒・転落防止のため、患者さんには、足のサイズにあった滑りにくい履物をご用意ください。スリッパではなく靴の使用をお願いしています。歩行や移動に不安があれば、遠慮せず看護師をお呼びください。

3) 院内感染防止

- 病室に出入りする時は、病室前に備え付けの手指消毒剤の使用、あるいは水道での手洗いにご協力ください。ご面会の方も同様に手指消毒のご協力をお願いします。



4) 非常時及び貴重品の取り扱い

- 火災、その他非常災害が発生した場合は、スタッフが誘導しますので、必ずその指示に従ってください。
- 原則、持ち物は全て自己管理となります。床頭台に備えてある小型金庫がありますので、貴重品の保管にご利用ください。
- 入院中、貴重品や現金はなるべく持ち込まないようにしてください。
- 小型金庫の鍵を紛失された場合は弁償していただくのでご注意ください。



とになります

5) 病状説明など

- 病状説明を希望される場合は、原則、平日時間内（8:30～17:00）に行いますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。
- ご家族の多い方は、できるだけ一緒に説明を受けていただくようお願いいたします。

6) お薬

- 現在飲まれているお薬（健康食品・サプリメント）があれば入院時に必ずお持ちください。
- お薬手帳やお薬の情報提供書（説明書）をご持参ください。
- 入院中に他の病院を受診することは原則としてできません。家族の方が薬をもらいに行くこともできません。（歯科でご入院の患者さんにご相談ください。）
- 退院後も有効で安全な薬物治療を継続して行うために、必要時には入院経過や検査値などをかかりつけ薬局に情報提供いたします。希望されない場合はお申し出ください。

7) 清掃

- 病室内の掃除は1日1回、清掃業者が行います。
- 土・日曜日はゴミの収集のみ行います。

8) ごみの分別

- ペットボトル、缶、ビンは所定の場所に捨ててください。
（分別廃棄ボックスを準備してあります。）
- 廃棄するときは中身を空にしてください。



9) その他

- 病棟・病室につきましては、ご希望に添えない場合があります。
- 患者さんご自身あるいは他の患者さんに緊急の治療が必要になった場合、病室・病棟の移動をお願いすることがあります。
- 急患対応や緊急手術によりやむを得ず、手術日及び検査日などの変更をお願いすることがあります。
- 患者さんご自身の容態によっては、転院または退院をお願いすることがあります。
- 病院敷地内では、電子タバコを含め禁煙です。飲酒も禁止しております。
- 原則入院期間中の駐車場の利用はできませんので、ご了承ください。
- 携帯電話はマナーモードでのご利用をお願いします。
デイルーム(東病棟)・面会室(南病棟)・エレベータホール等でご利用ができますが、周囲のご迷惑にならないようご注意ください。多床室(2人部屋~4人部屋)での通話は禁止しております。
- 許可なく病院内での撮影や録音・ブログ等への投稿はご遠慮ください。
- 持ち込み禁止の物として以下のものがあります。
・たばこ ・お酒 ・刃物 ・冷蔵庫 ・ストーブ など



病棟設備のご紹介

1) ナースコール

- 御用の際は、ナースコールを押してください。
- 消灯後のコールには返事をいたしませんか、必ず参りますので、そのままお待ちください。



2) 電話

- 各階のエレベーターホールの公衆電話をご利用ください。
 - テレホンカードは、1Fの院内ローソンで購入できます。
- ※東3階のみ、公衆電話がありませんのでご了承ください。



3) トイレ

- 備え付けの紙以外は、ご使用にならないでください。
- 車椅子をご使用の方は、車椅子専用トイレをご利用ください。
- 夜間は、外来のトイレは緊急時の対応ができませんので、病棟のトイレをご利用ください。



4) 洗面所

- 南病棟はお部屋に設置されている洗面台、または廊下・トイレ前の洗面台を
東病棟はお部屋に設置されている洗面台をご利用ください。



5) その他のサービス

<テレビ・Wi-Fi> 1日 350円

- テレビの視聴には必ずイヤホンが必要です。
 - イヤホンの販売機は、デイルーム（東病棟）面会室（南病棟）にあります。
 - イヤホンはご自分のものを持参されても構いません。
テレビは、原則6時から21時30分までとしています。
-

<冷蔵庫> 1日 150円

- 貸し冷蔵庫のご利用を希望される方は看護師にお申し出ください。
使用料は入院費に含めて請求いたします。
-

<洗濯機・乾燥機> 各1回の使用料100円

- 洗剤は各自でご準備ください。洗濯干し場はありません。
 - 利用時間は、6時から20時までです。
-

<自動販売機>

- 東3.4.5.6.7階には飲料用の自動販売機があります。
-



6) デイルーム・面会室

ご家族の待機や面会の場所としてご利用ください。

7) 湯沸し室

- 湯沸し室には、給湯器が設置してあります。ご利用の際は、病棟スタッフにお声掛けください。
 - 93～95℃のお湯がでますので、使用時は火傷にご注意ください。
-

8) 非常口

- 非常口は必ずご確認ください。
 - 災害時にはエレベーターを使用しないでください。スタッフが誘導しますので、指示に従ってください。
-

※避難場所

大殿小学校・野田学園など

病院内のサービス部門

1) 院内ローソンとサビエルカンパーナ

営業日・時間

院内ローソン 7時~21時

サビエルカンパーナ 9時~18時(平日のみ)



2) 入院備品自動販売機について(南1階エレベーター前)

入院セット(ねまき・スリッパ・洗面用具・紙おむつなど)をご用意しています。

3) キャッシュコーナー (ATM) について

山口銀行・みずほ銀行・ゆうちょ銀行がご利用いただけます。

利用日・時間

月~金曜日の9時~18時

(注) 土・日・祭日は使用できません。



4) 院内ポスト

救急受付窓口の横、院内ローソンにあります。

切手類は院内ローソンでも販売しています。

5) 情報コーナー

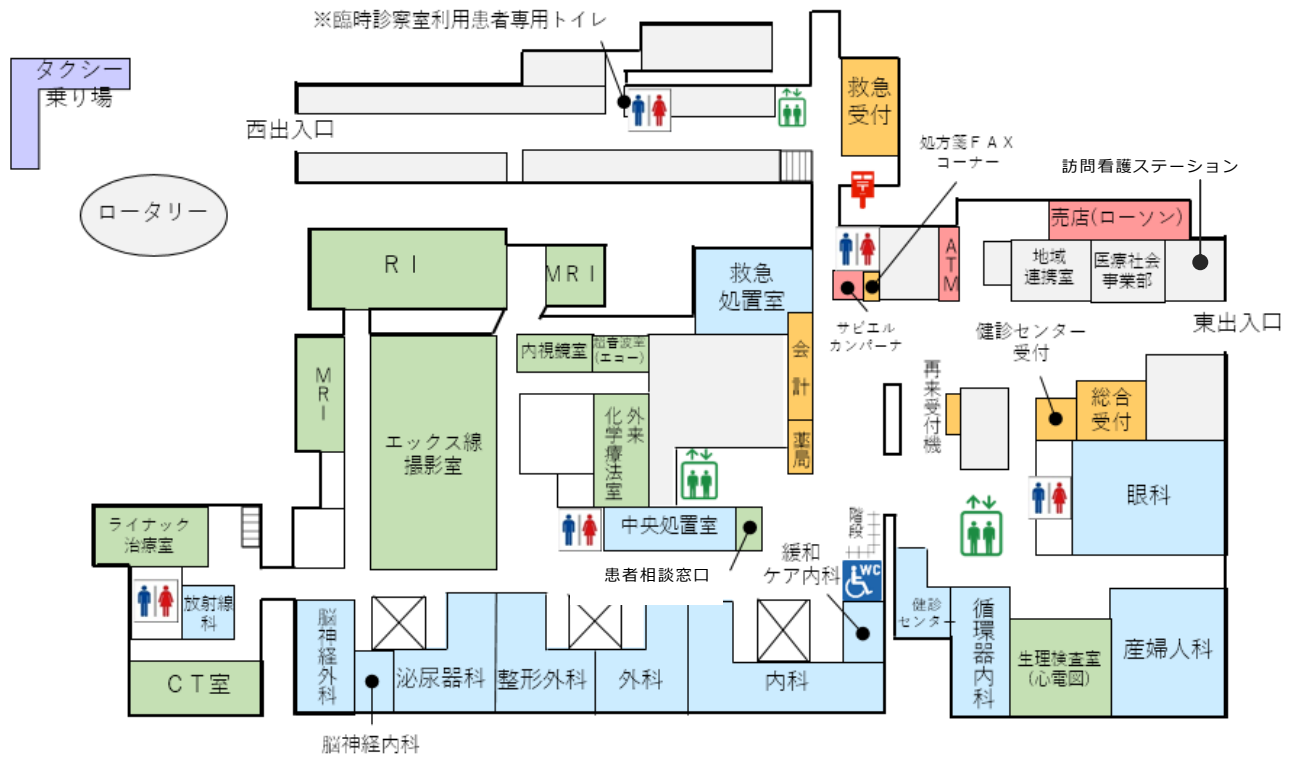
総合受付の斜向かいにあります。

各種パンフレット等を集めています。

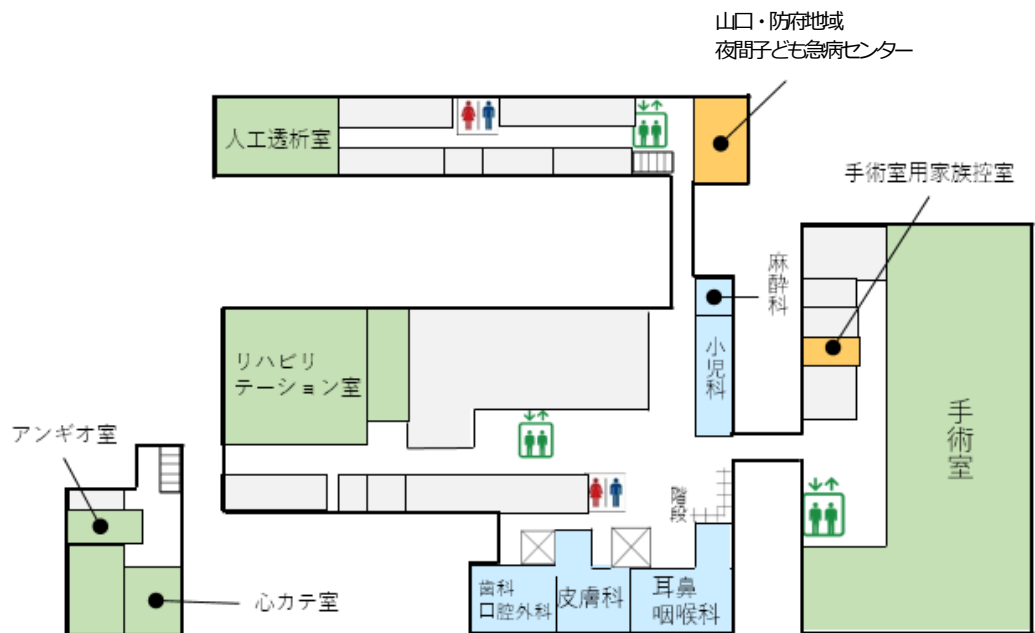


山口赤十字病院／案内図

【 1F 】



【 2F 】



駐車場

- ※ 夜間・休日は西出入口をご利用ください。
- ※ 東出入口は平日の8:00~17:30までご利用いただけます。
これ以外の時間帯は退出のみ可能となります。

